

「知っていますか？ アルコール健康障害サポート医」

～早期受診に繋げるための地域連携～

アルコール依存症は、飲酒していれば誰でもなる可能性がある病気です。習慣的に飲酒することで、自分では気づかないうちに進行していく病気ですが、自ら受診する者は少ない傾向にあります。

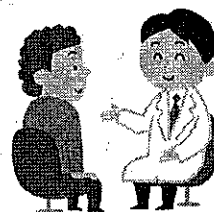
こうした中、広島県ではアルコール健康障害サポート医を養成し、地域と連携しながら進行予防を推進しています。今回、地域の保健・医療・福祉関係者が、治療が必要な人を適切な医療に繋がられるよう、当圏域のアルコール健康障害サポート医の役割について理解を深め、医療機関と連携した適切な支援を行うことを目的に開催します。

日時 令和7年 **8月7日（木）** 14:00～15:30

方法 会場参加及び Zoom

会場 広島県三次庁舎 第3庁舎 102会議室

（三次市十日市東四丁目6-1）



講師 広島県アルコール健康障害サポート医／サポート医（専門）

医療法人社団 岡崎医院 院長 岡崎 哲和先生（三次地区医師会 副会長）

対象 アルコール関連問題に関わる保健医療福祉の支援関係者

申込方法

別紙申込書またはメール本文に必要事項（①所属機関名、②名前、③連絡先電話番号、④職種、オンラインで参加希望の場合は⑤招待用メールアドレス）を記載の上、メールまたはFAXで事務局までお申し込みください。

メール：fjnhoken@pref.hiroshima.lg.jp（オンライン希望の場合は、必ずメールで）

○ 申込期限：令和7年7月25日（金）

○ 問い合わせ先

備北地域保健対策協議会（事務局：広島県北部保健所 保健課保健対策係）

電話 0824-63-5185（直通）

メール fjnhoken@pref.hiroshima.lg.jp

FAX 0824-63-5190



主催：備北地域保健対策協議会